

令和5年度坂井市民満足度調査報告書

総合政策部 企画政策課

調査の概要	2
I .地域幸福度調査	5
II .住みやすさ調査	13
III .政策評価調査	21

調査の概要

1. 坂井市民の地域幸福度（ウェルビーイング）を多面的に調査し、正しく実態を把握する

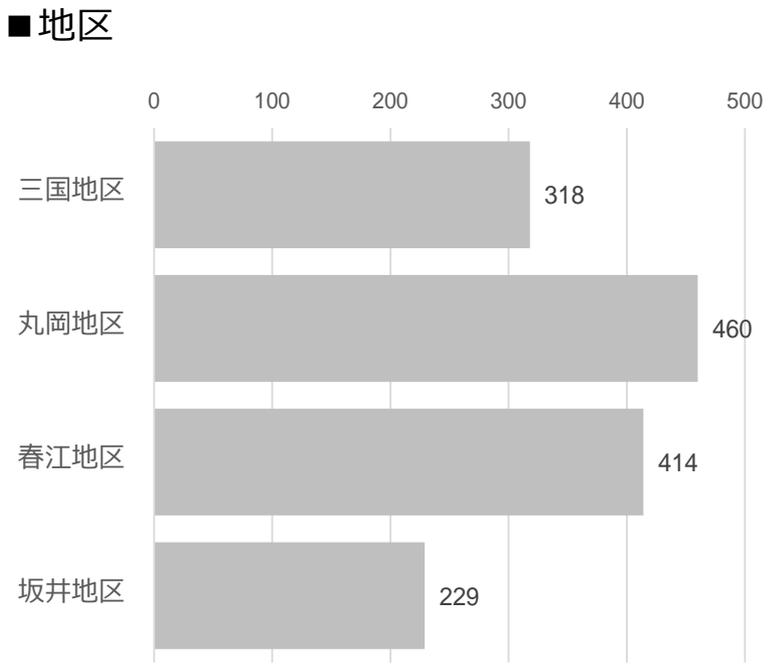
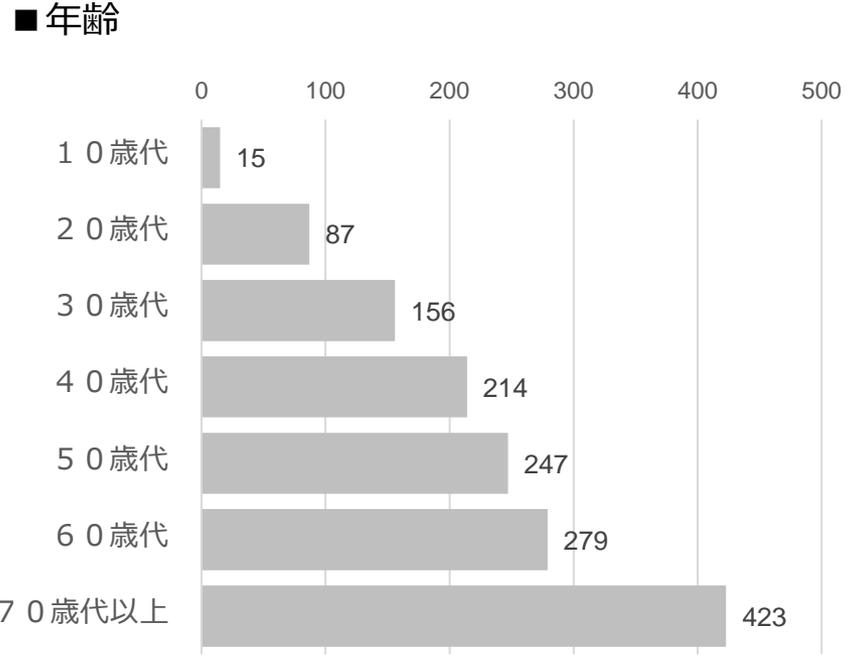
※地域幸福度指標・・・市民の「暮らしやすさ」と「幸福感」を数値化・可視化する指標
（デジタル庁「デジタル田園都市国家構想実現に向けた地域幸福度指標の活用」より引用）

2. 坂井市民にウェルビーイングの考え方を浸透させ、市民による自発的なまちづくり意識を高める

3. 調査結果を踏まえ、坂井市が策定する第2次坂井市総合計画後期基本計画に反映する

調査の概要（実施）

- 1. 調査対象：無作為に抽出した坂井市に在住の18歳以上の方5,000名
- 2. 調査期間：令和6年3月6日(水)～令和6年3月26日(火)（21日間）
- 3. 調査方法：【依頼】 郵送 【回答】 郵送またはWebフォーム
- 4. 回答者数：1,421名/5,000名（回答率：約28.42%）



I .地域幸福度調査

1. スコア

回答結果を数値化した上で、質問項目ごとの平均値を「スコア」とする

✓ 回答結果の数値化

選択肢	とてもよくあてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらでもない	どちらかといえばあてはまらない	全くあてはまらない	無回答
評点	5点	4点	3点	2点	1点	計算対象外

✓ 分析項目ごとのスコア

例：市政への理解・参画について

	質問	回答結果	評点
4	坂井市が掲げる将来ビジョン「輝く未来へ…	とてもよくあてはまる	5点
5	坂井市は、希望の持てるまちづくりのために…	どちらかといえばあてはまらない	2点
6	「広報さかい」は読みやすく…	全くあてはまらない	1点

平均値
2.66点

✓ 全体スコア

：問4～問27の平均値

	質問	回答結果	評点
4	坂井市が掲げる将来ビジョン「輝く未来へ…	とてもよくあてはまる	5点
⋮	(中略)	⋮	⋮
25	住んでいる地域には愛着や誇りがあり…	無回答	計算対象外
26	住んでいる地域では、自分が思い描く理想や目標を…	とてもよくあてはまる	5点
27	住んでいる地域では、子どもから高齢者まで…	全くあてはまらない	1点

平均値
3.10点

2. 充足度

問4～問27の各質問における回答結果（＝分析対象項目に該当）

✓ より高い配点の回答であれば、「充足度が高い」と表記する

例) もっともあてはまるものをお答えください。

問4：坂井市が掲げる将来ビジョン「輝く未来へ…みんなで創る希望のまち」は、理解・共感できると感じる。

1. とてもよくあてはまる

2. どちらかといえばあてはまる

3. どちらでもない

4. どちらかといえばあてはまらない

5. 全くあてはまらない

3. 重要度

問28～問35の各質問における回答結果

✓ より高い配点の回答であれば、「重要度が高い」と表記する

例) 以下の各項目は、この地域で生活をする上で、どれくらい重要・大切ですか？

問28：市政の現状や方向性を理解し積極的に市政に参画すること

1. とても重要である

2. やや重要である

3. どちらでもない

4. あまり重要でない

5. 全く重要でない

I. 地域幸福度調査 調査分析項目

✓ 12の分析項目に対して、充足度（24問）・重要度（8問）・自由記述（1問）に関するアンケートを実施

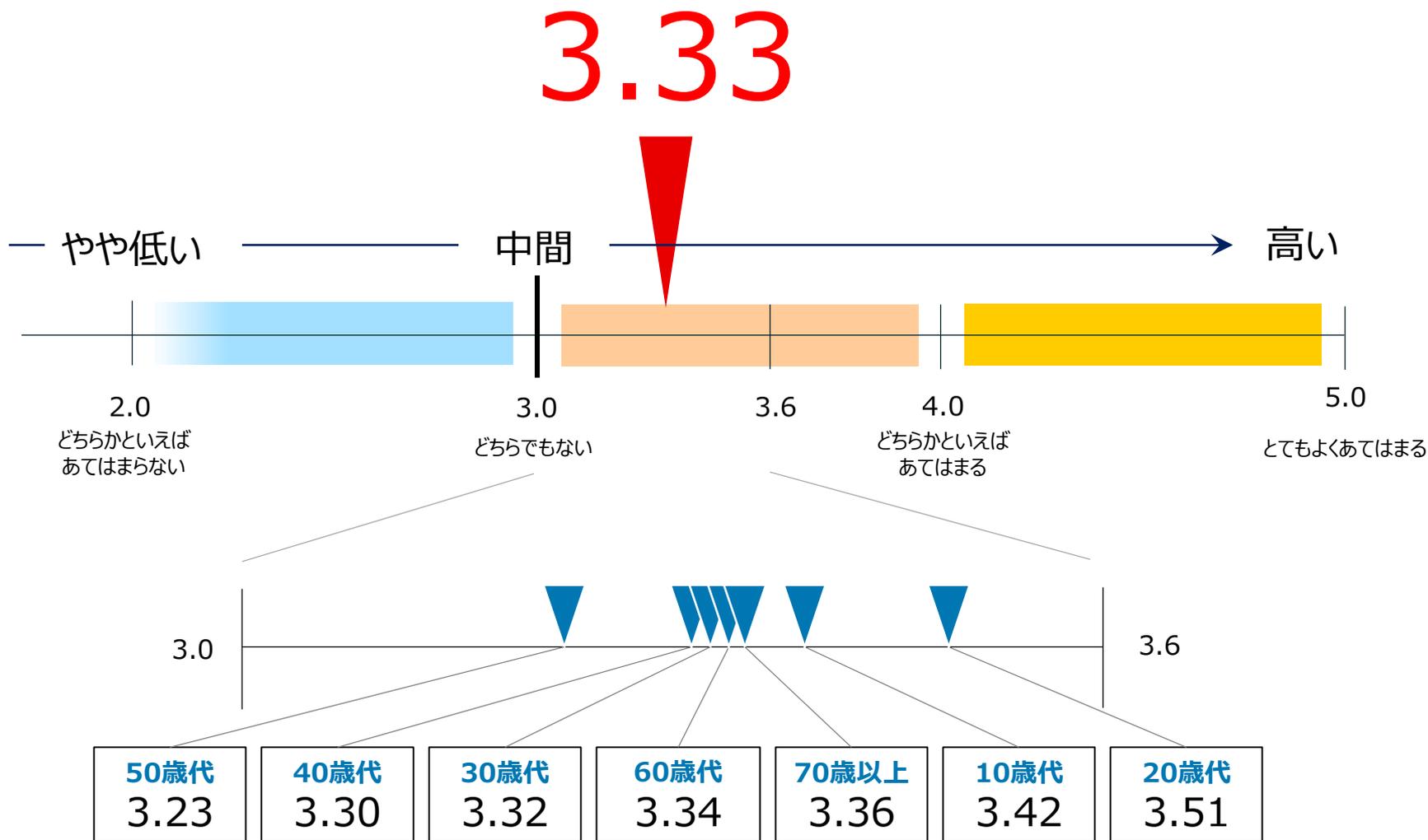
	分析項目	質問（1/2）	
充足度調査	理念・方針	市政への理解・参画	1.坂井市が掲げる将来ビジョン「輝く未来へ…みんなで創る希望のまち」は、理解・共感できると感じる 2.坂井市は、希望の持てるまちづくりのために効果的な政策を打ち出していると感じる 3.「広報さかい」は読みやすく、市政の現状や方向性が身近に伝わってくると感じる
		行財政への共感・まち（行政+市民）のダイナミズム	4.坂井市は、社会情勢の変化を的確に捉え、持続的で希望が持てる健全な行財政運営を行っていると感じる 5.坂井市は、外部環境の変化に対応し、今後も発展・成長していくと感じる 6.坂井市では、市民が積極的に意見を出し、市政に参画していると感じる
	市民・風土	地域組織の効果性	7.住んでいる地域では、お互いの信頼関係が築かれており、規範やルール・マナーが浸透していると感じる 8.住んでいる地域では、防災や防犯、福祉などの面で助け合える風土や仕組みが構築されていると感じる 9.住んでいる地域では、様々な市民がボランティアなどの地域活動に参加できていると感じる
		人間関係	10.住んでいる地域では、普段から挨拶や交流が盛んであり、友好的な人間関係があると感じる 11.住んでいる地域では、互いの人権が尊重され、多様性やジェンダー平等のなかで一人一人が大切にされていると感じる 12.住んでいる地域では、近隣同士の過干渉やトラブルがなく、人間関係の不安や不信感、きゅうくつさはない
	環境・処遇	居住環境や生活の利便性	13.住んでいる地域では、利便的な生活（買い物、医療、娯楽や飲食、公共施設等の利用）を送るためのアクセスは快適であると感じる 14.住んでいる地域では、自然環境や良好な景観があり、心地よさが感じられる 15.坂井市では、ごみ問題などの環境対策と生活の利便性が両立できていると感じる
		健康とワークライフバランス	16.自分は、身体的、精神的に健康であり、日常生活を送るうえでのストレスや不安はない 17.住んでいる地域には、予防の観点から心身の健康を維持・改善できる環境が整備されている 18.自分は、仕事、学業、家事育児と余暇活動の間で、良いバランスを保っている
	活動・成長	承認欲求・ポジティブ感情	19.住んでいる地域では、「楽しい」「嬉しい」「わくわくする」といった前向きな感情を持つことができる 20.自分は、その地域の一員として受け入れられている実感があり、地域の中で自分の居場所があると感じる 21.自分は、自身の能力や資質などの個性を伸ばしながら、自分らしく地域に貢献できていると感じる
		自己実現・多世代共創	22.住んでいる地域には、愛着や誇りがあり、これからも住み続けたいと考えている 23.住んでいる地域では、自分が思い描く理想や目標を実現していくことができると感じる 24.住んでいる地域では、子どもから高齢者まで世代を超えて協力し合い、地域の未来を築いていけると感じる

I. 地域幸福度調査 調査分析項目

	分析項目	質問 (2/2)
重要度調査	市政への理解・参画	25.市政の現状や方向性を理解し積極的に市政に参画すること
	行財政への共感・まち（行政+市民）のダイナミズム	26.行政と市民がまちづくりを通して活気ある坂井市をつくること
	地域組織の効果性	27.地域住民の間で信頼関係があり、地域が果たすべき機能が効果的に発揮されていること
	人間関係	28.地域住民がふだんから良好な関係性を築き、お互いを尊重しながら思いやりをもつこと
	居住環境や生活の利便性	29.必要な都市機能や快適性・利便性が備わっており安心して暮らせること
	健康とワークライフバランス	30.身体的・精神的な健康を維持し、自分を大切にしながら過ごすことができること
	承認欲求・ポジティブ感情	31.地域に対して貢献ができ、自分らしく成長していけること
	自己実現・多世代共創	32.多世代に渡って地域の未来を築いていくこと
	自由記述	33.これまでの設問を踏まえ坂井市の今後のまちづくりについてご意見がございましたらお書きください

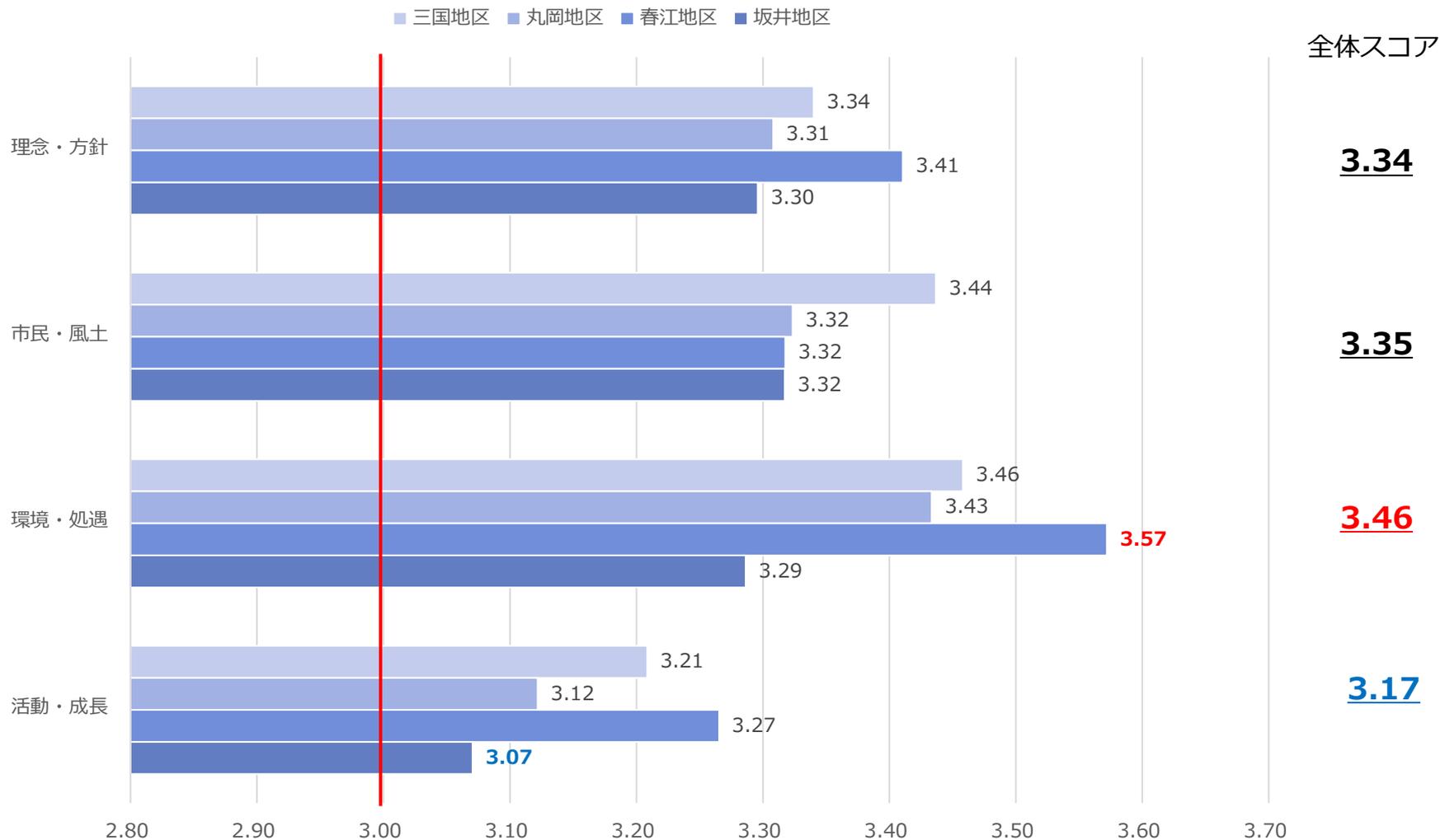
回答の結果～総論～（年代別）

- ✓ 全体のスコアは「3.33」となった
- ✓ 年代別にみると、20歳代のスコアが最も高く、50歳代のスコアが最も低い結果となった



回答の結果～総論～（分析項目別）

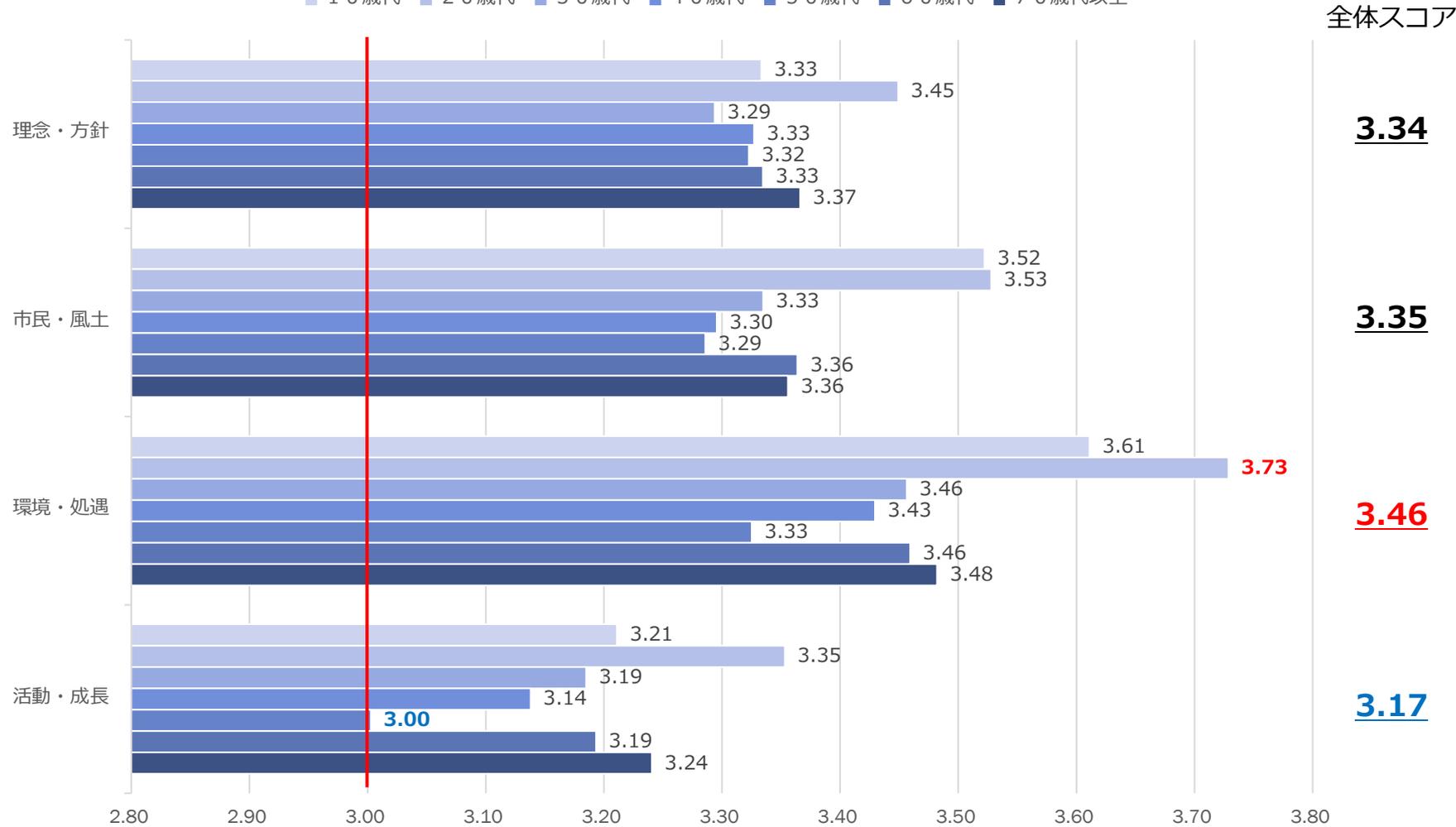
- ✓ 全体的にみると、「環境・処遇」のスコアが最も高く、「活動・成長」のスコアが最も低い結果となった
- ✓ 春江地区の「環境・処遇」のスコアが最も高く、坂井地区の「活動・成長」のスコアが最も低い結果となった



回答の結果～総論～（年代別）

- ✓ 全体的に10歳代および20歳代のスコアが高い傾向がみられた
- ✓ 年代別にみると、20歳代の「環境・処遇」のスコアが最も高く、50歳代の「活動・成長」のスコアが最も低い結果となった

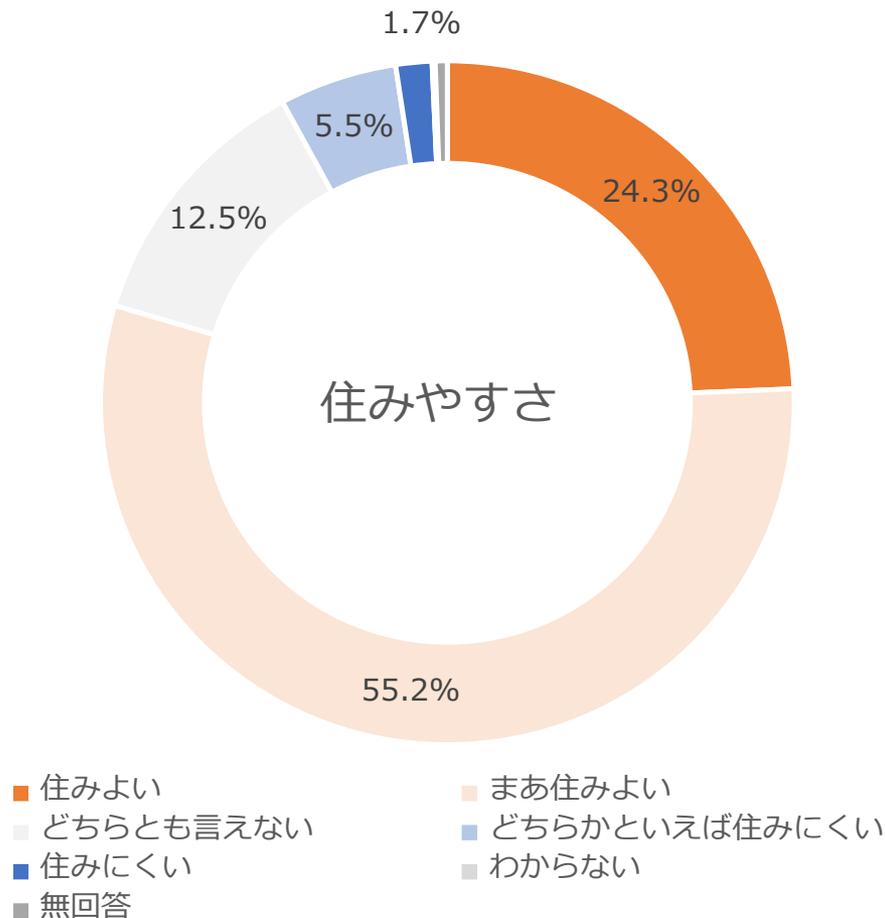
■ 10歳代 ■ 20歳代 ■ 30歳代 ■ 40歳代 ■ 50歳代 ■ 60歳代 ■ 70歳代以上



Ⅱ. 住みやすさ調査

坂井市の住みやすさ

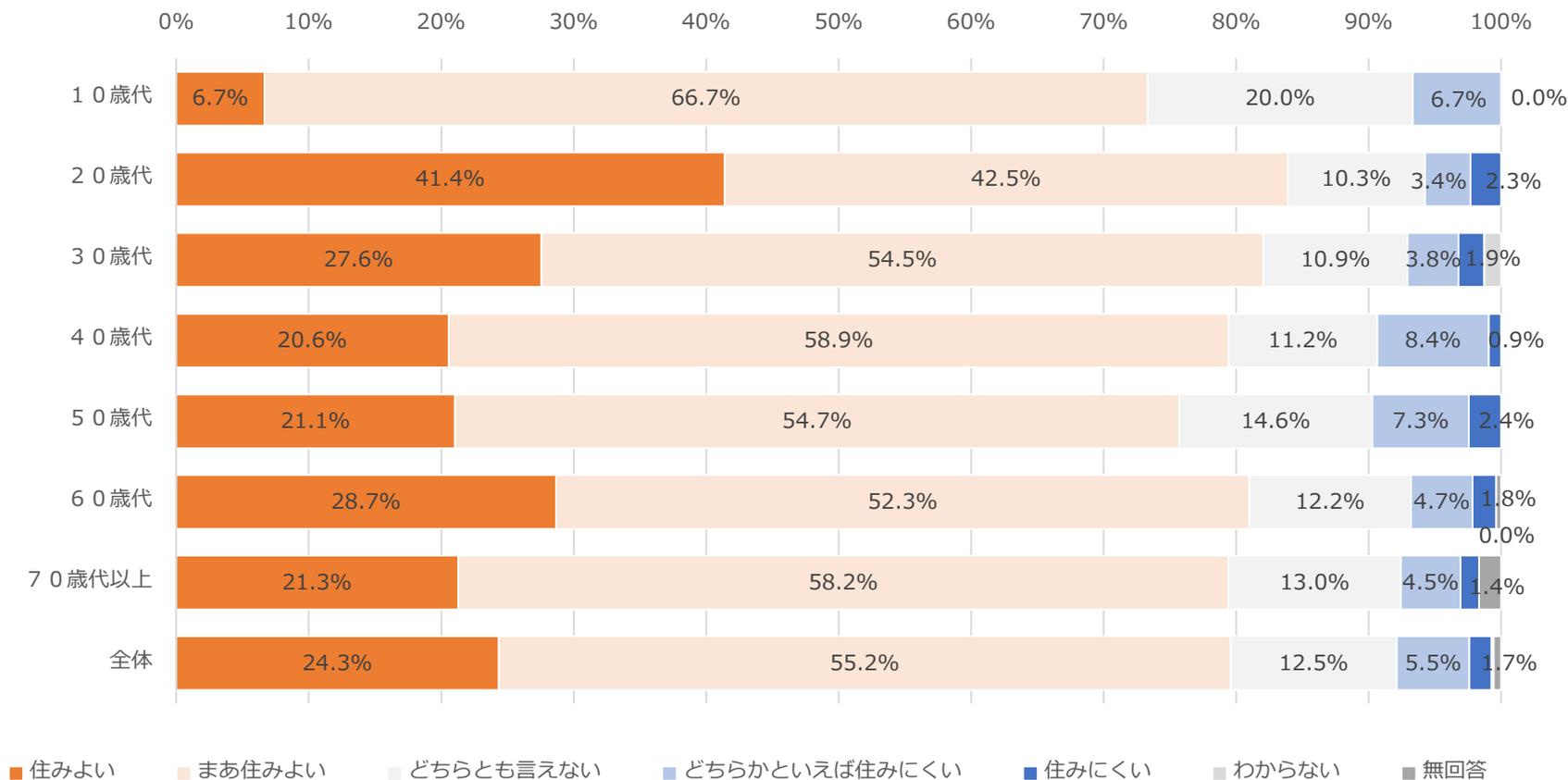
- ✓ 坂井市の住みやすさについては、「まあ住みよい」が55.2%、「住みよい」が24.3%で、回答者の79.5%が「住みよい」と回答する結果となった。一方で、「どちらかといえば住みにくい」が5.5%、「住みにくい」が1.7%で、回答者の7.2%が「住みにくい」と回答する結果となった。
- ✓ 平成30年の調査では、「まあ住みよい」が52.0%、「住みよい」が25.2%で、回答者の77.2%が「住みよい」と回答する結果であった。（「住みよい」の回答が2.3%増）



坂井市の住みやすさ（年代別）

- ✓ 年代別にみると、「まあ住みよい」「住みよい」と合わせた回答が20歳代で83.9%と最も高く、10歳代で73.4%と最も低い結果となった

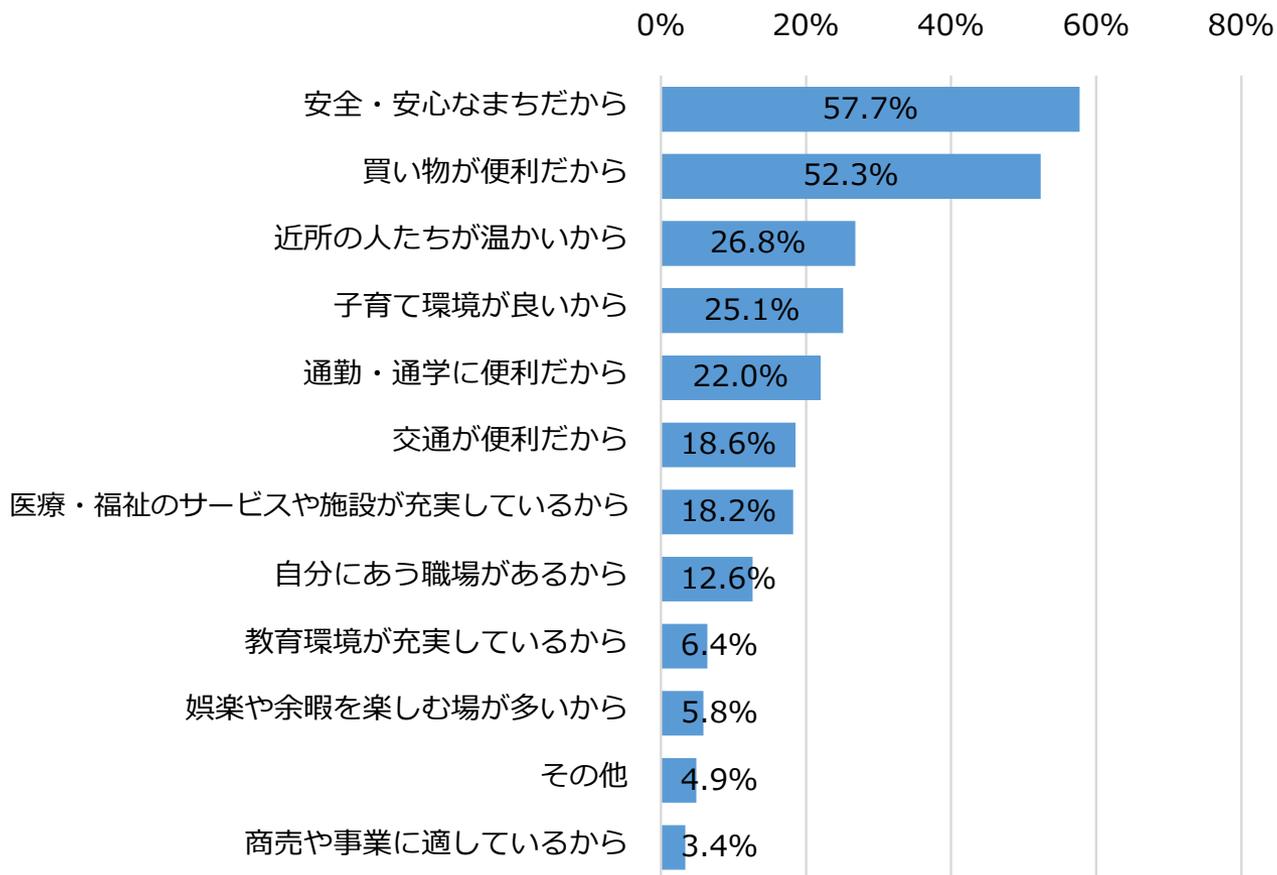
住みやすさ×年代別



住みよい理由

- ✓ 住みよいと思う理由については、「安全・安心なまちだから」が57.7%と最も高く、次いで「買い物が便利だから」が52.3%、「近所の人たちが温かいから」が26.8%という結果となった

住みよいと思う主な理由



住みよい理由（年代別）

- ✓ 住みやすい理由について年齢別で見ると、10歳代、20歳代、50歳代、60歳代、70歳代以上では「安全・安心なまちだから」が最も高く、30歳代、40歳代では「買い物が便利だから」が最も高い結果となった

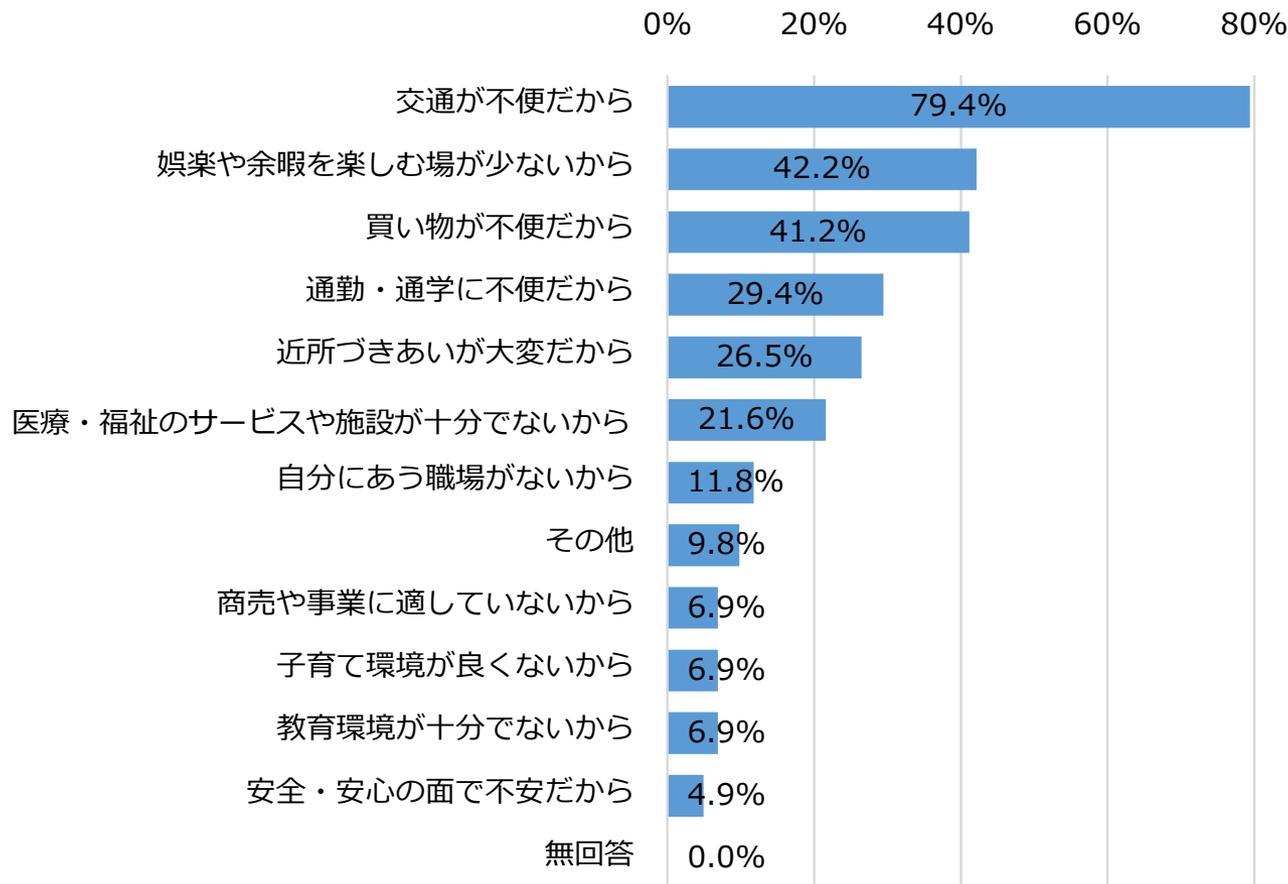
【年齢別クロス集計】

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	全体
	11人	73人	128人	170人	187人	226人	336人	1,131人
自分にあう職場があるから	0.0%	12.3%	15.6%	13.5%	16.0%	16.8%	6.8%	12.6%
商売や事業に適しているから	9.1%	2.7%	5.5%	2.9%	3.7%	2.2%	3.3%	3.4%
通勤・通学に便利だから	18.2%	23.3%	24.2%	26.5%	31.6%	22.1%	13.4%	22.0%
交通が便利だから	18.2%	12.3%	15.6%	17.1%	19.8%	19.9%	20.2%	18.6%
買い物が便利だから	36.4%	42.5%	61.7%	50.0%	46.5%	54.9%	54.2%	52.3%
安全・安心なまちだから	54.5%	60.3%	44.5%	45.9%	52.4%	56.2%	72.3%	57.7%
子育て環境が良いから	0.0%	26.0%	43.0%	50.0%	26.2%	18.6%	10.1%	25.1%
教育環境が充実しているから	27.3%	8.2%	6.3%	7.1%	6.4%	4.9%	6.0%	6.4%
娯楽や余暇を楽しむ場が多いから	0.0%	0.0%	7.8%	5.9%	4.8%	6.2%	6.8%	5.8%
近所の人たちが温かいから	36.4%	27.4%	10.9%	14.1%	21.9%	33.6%	36.9%	26.8%
医療・福祉のサービスや施設が充実しているから	27.3%	6.8%	8.6%	8.2%	11.2%	19.0%	32.4%	18.2%
その他	0.0%	4.1%	3.1%	2.9%	8.6%	4.9%	4.8%	4.9%
無回答	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.5%	0.6%

住みにくい理由

- ✓ 住みにくいと思う理由については、「交通が不便だから」が79.4%と最も高く、次いで「娯楽や余暇を楽しむ場が少ないから」が42.2%、「買い物が不便だから」が41.2%という結果となった

住みにくいと思う主な理由



住みにくい理由（年代別）

- ✓ 住みにくい理由について年齢別でも、全ての年齢において「交通が不便だから」が最も高く、50歳代以上では8割を超える結果となった

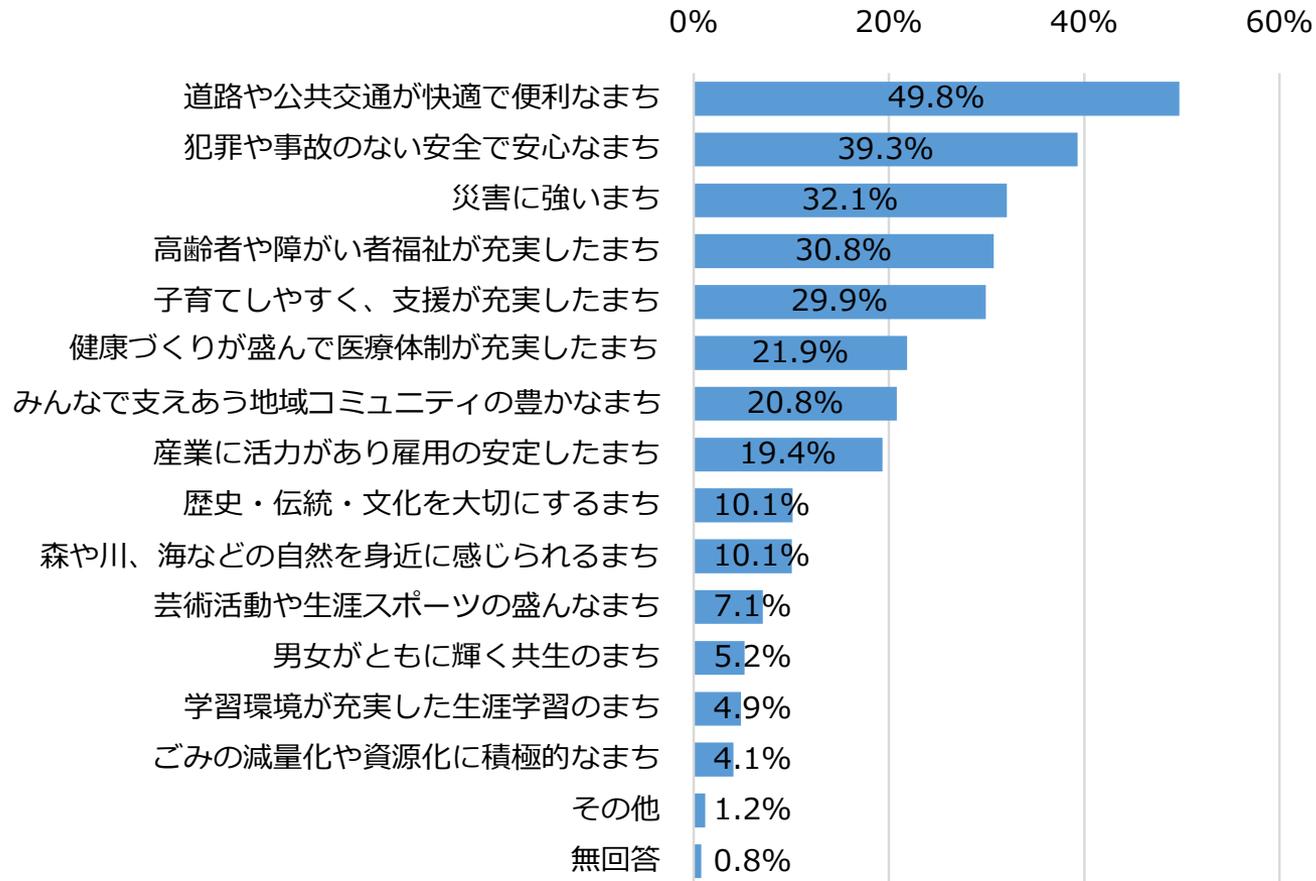
【年齢別クロス集計】

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	全体
	1人	5人	9人	20人	24人	18人	25人	102人
自分にあう職場がないから	0.0%	0.0%	22.2%	20.0%	12.5%	11.1%	4.0%	11.8%
商売や事業に適していないから	0.0%	20.0%	11.1%	15.0%	8.3%	0.0%	0.0%	6.9%
通勤・通学に不便だから	0.0%	20.0%	33.3%	30.0%	33.3%	44.4%	16.0%	29.4%
交通が不便だから	100.0%	80.0%	66.7%	50.0%	87.5%	88.9%	92.0%	79.4%
買い物が不便だから	100.0%	20.0%	55.6%	30.0%	33.3%	61.1%	40.0%	41.2%
安全・安心の面で不安だから	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	8.3%	5.6%	4.0%	4.9%
子育て環境が良くないから	0.0%	0.0%	11.1%	15.0%	4.2%	0.0%	8.0%	6.9%
教育環境が十分でないから	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	4.2%	5.6%	8.0%	6.9%
娯楽や余暇を楽しむ場が少ないから	100.0%	60.0%	66.7%	45.0%	41.7%	33.3%	32.0%	42.2%
近所づきあいが大変だから	0.0%	40.0%	11.1%	35.0%	20.8%	16.7%	36.0%	26.5%
医療・福祉のサービスや施設が十分でないから	0.0%	20.0%	11.1%	15.0%	16.7%	27.8%	32.0%	21.6%
その他	0.0%	0.0%	11.1%	15.0%	12.5%	0.0%	12.0%	9.8%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

住みやすい坂井市にするために

- ✓ 住みやすい坂井市にするにはどのようなまちにしたいかについては、「道路や公共交通が快適で便利なまち」が49.8%と最も高く、次いで「犯罪や事故のない安全で安心なまち」が39.3%、「災害に強いまち」が32.1%という結果となった

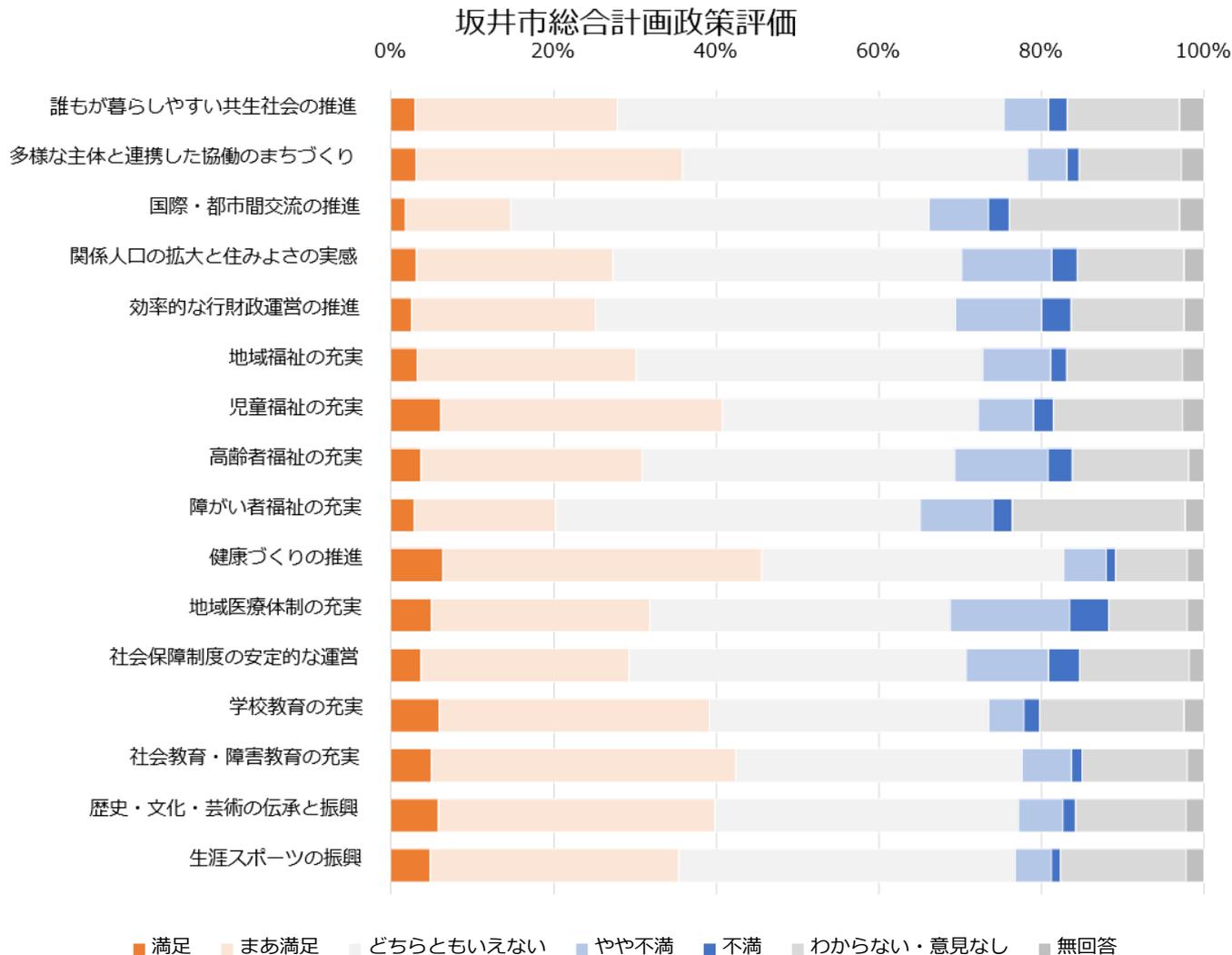
住みやすい坂井市とはどんなまちか



Ⅲ.政策評価調査

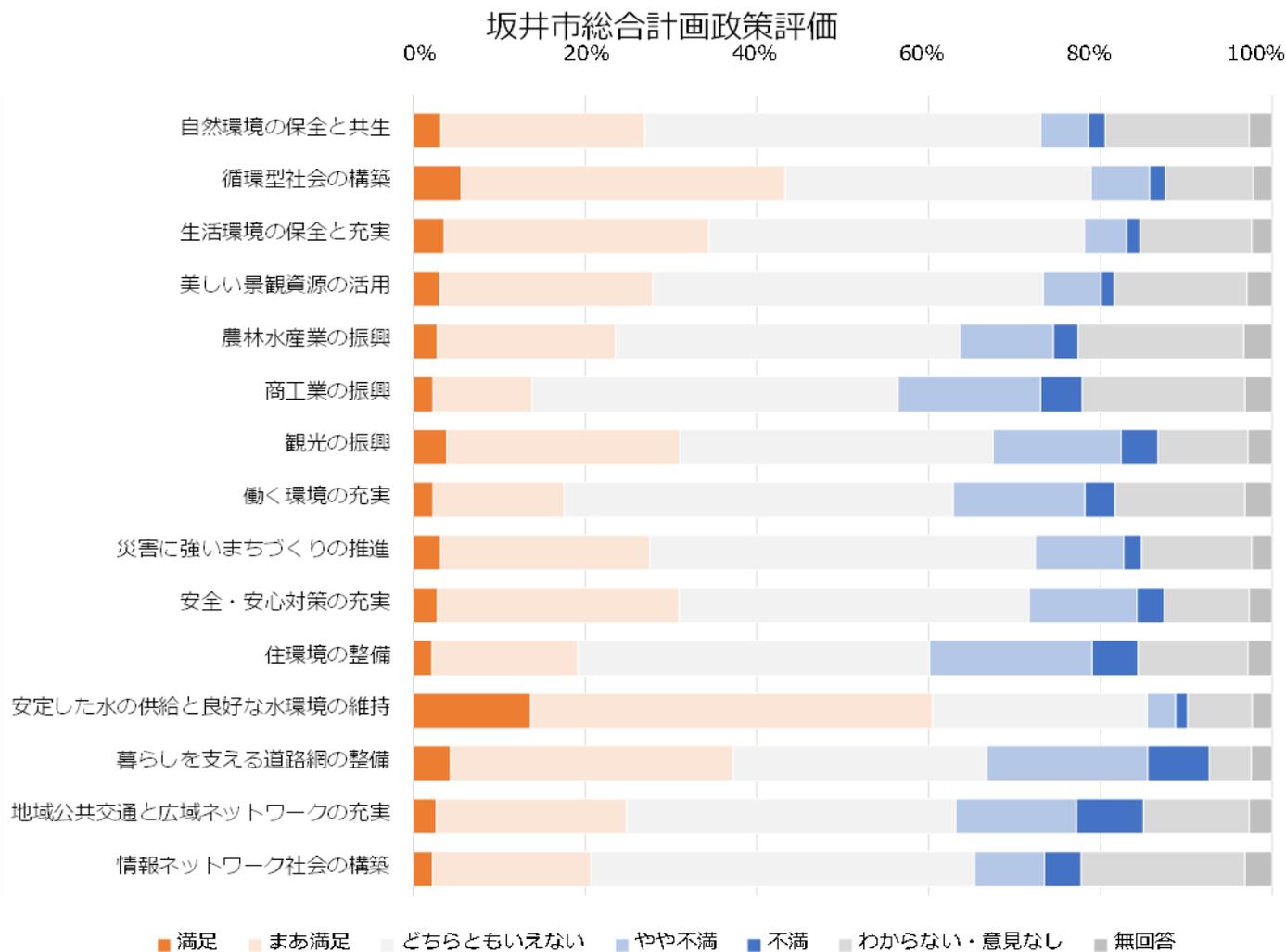
坂井市総合計画政策評価 1/2

- ✓ 坂井市総合計画政策評価については、「安定した水の供給と良好な水環境の維持」で満足度が最も高く、「暮らしを支える道路網の整備」で不満度が最も高い結果となった



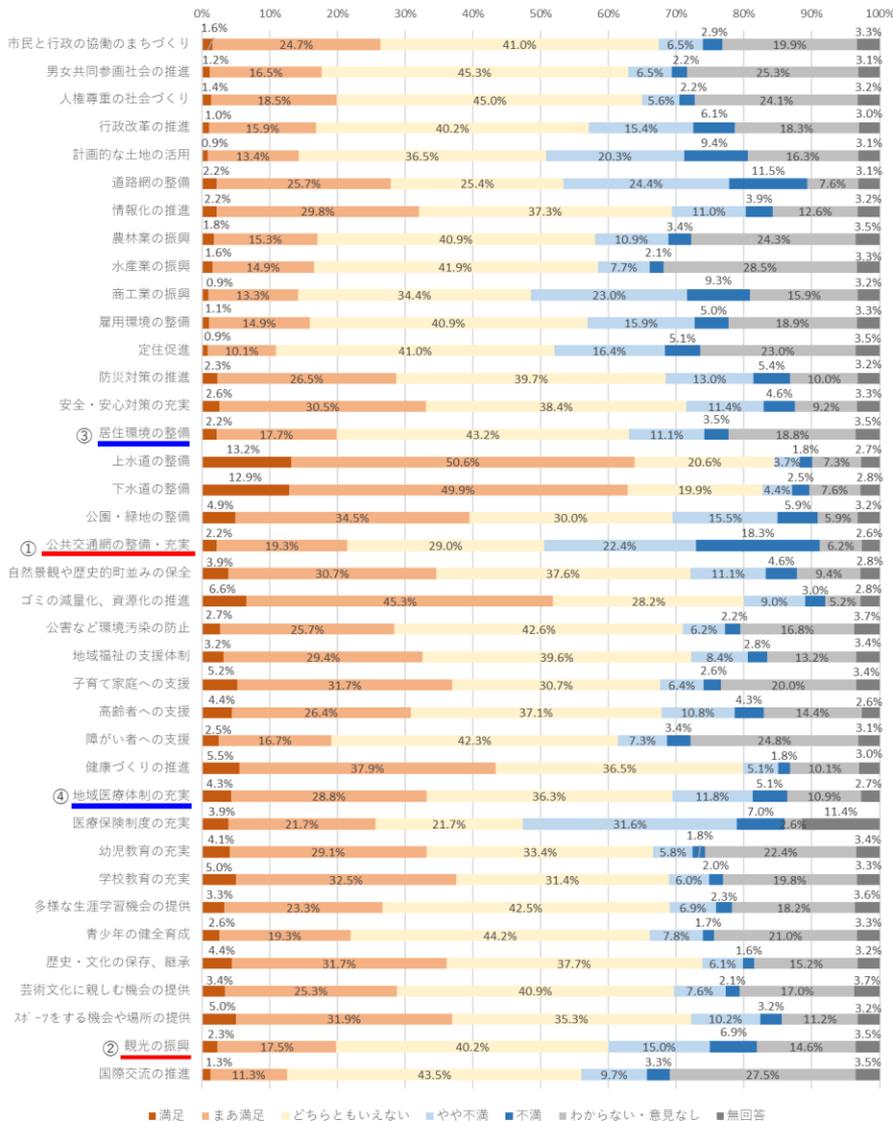
坂井市総合計画政策評価 2/2

- ✓ 坂井市総合計画政策評価については、「安定した水の供給と良好な水環境の維持」で満足度が最も高く、「暮らしを支える道路網の整備」で不満度が最も高い結果となった

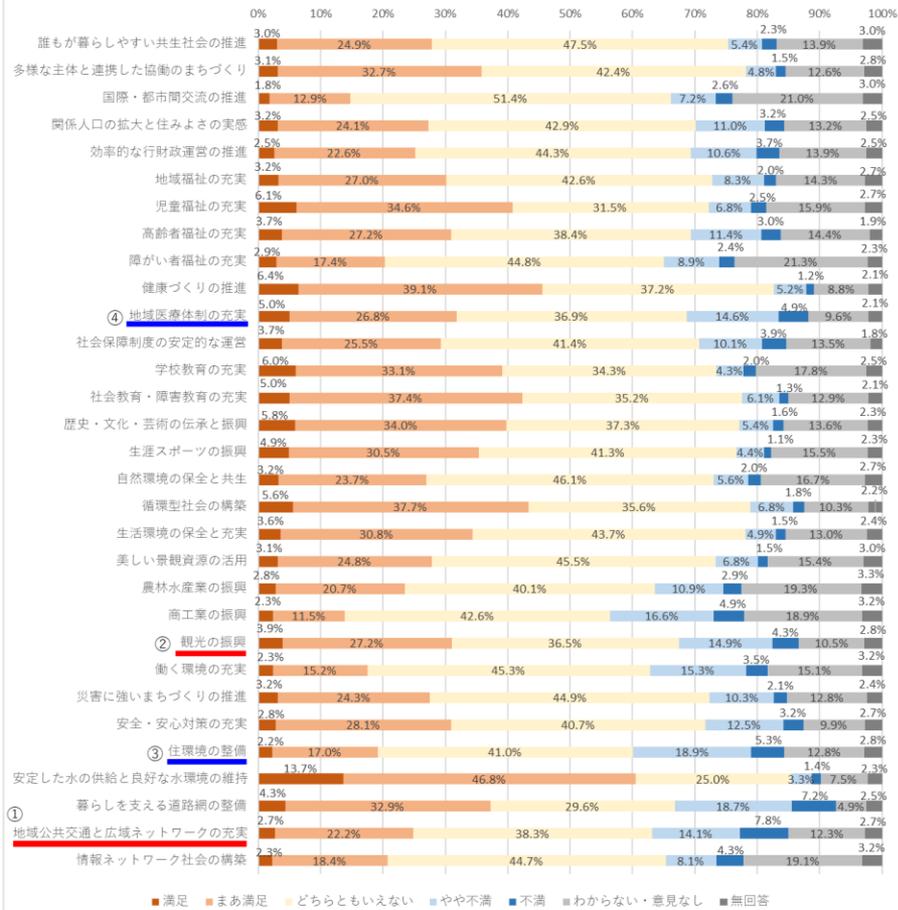


坂井市総合計画政策評価 前回との比較1/3

総合計画政策評価（平成31年3月報告書）



総合計画政策評価（令和6年5月報告書）

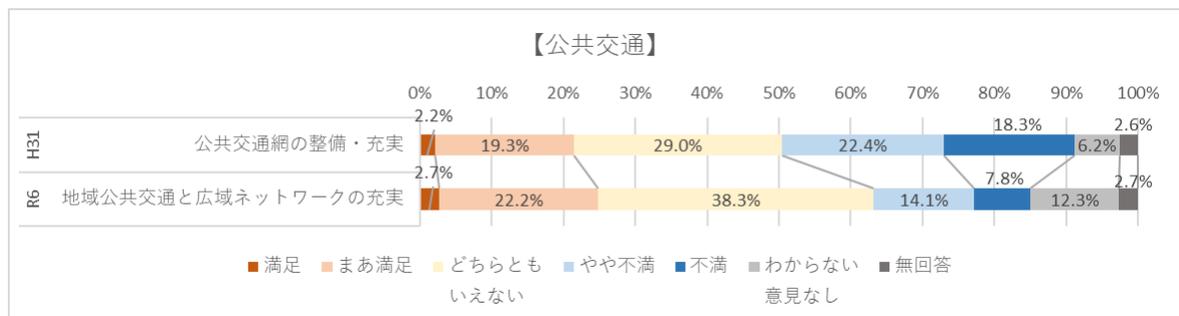


- 【取り組み・方針 比較結果】
- ①「満足」「まあ満足」が増加し、「やや不満」「不満」が減少したもの・・・14/31
 - ②「満足」「まあ満足」が減少し、「やや不満」「不満」が増加したもの・・・2/31
 - ③「満足」「まあ満足」が増加したもの・・・3/31
 - ④「やや不満」「不満」が減少したもの・・・3/31
 - ⑤「満足」「まあ満足」が減少し、「やや不満」「不満」も減少したもの・・・4/31
 - ⑥「わからない・意見なし」が減少したもの・・・18/31
 - ⑦「わからない・意見なし」が増加したもの・・・9/31
 - ⑧比較が難しいもの・・・3/31

①

6-6 地域公共交通と広域ネットワークの充実

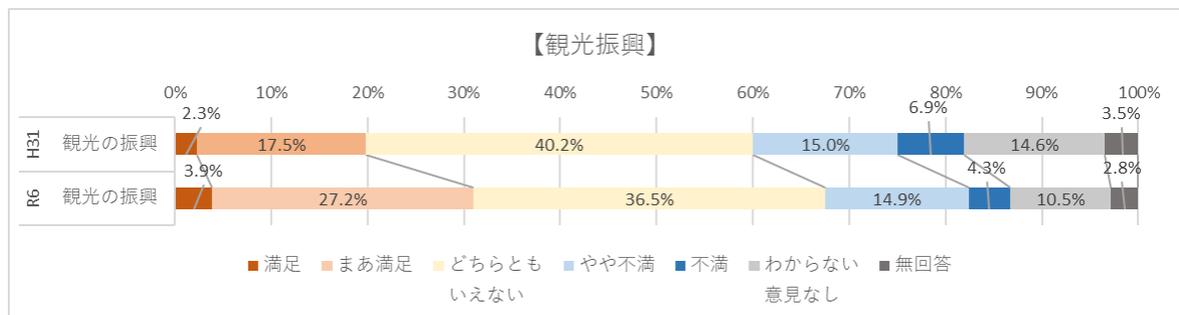
年度	取り組み（方針）	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	わからない 意見なし	無回答
H31	公共交通網の整備・充実	2.2%	19.3%	29.0%	22.4%	18.3%	6.2%	2.6%
R6	地域公共交通と広域ネットワークの充実	2.7%	22.2%	38.3%	14.1%	7.8%	12.3%	2.7%
比較		0.5%	2.9%	9.3%	-8.3%	-10.5%	6.1%	0.0%



②

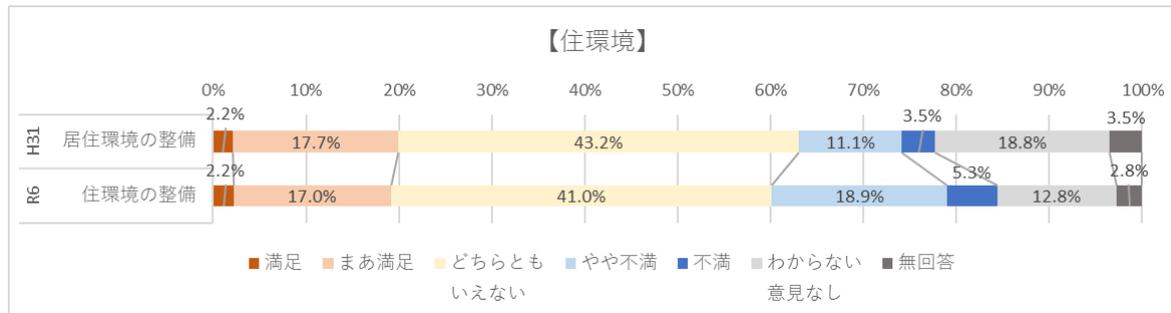
5-3 観光の振興

年度	取り組み（方針）	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	わからない 意見なし	無回答
H31	観光の振興	2.3%	17.5%	40.2%	15.0%	6.9%	14.6%	3.5%
R6	観光の振興	3.9%	27.2%	36.5%	14.9%	4.3%	10.5%	2.8%
比較		1.5%	9.6%	-3.7%	-0.1%	-2.6%	-4.1%	-0.7%



③ 6-3 住環境の整備

年度	取り組み（方針）	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	わからない 意見なし	無回答
H31	居住環境の整備	2.2%	17.7%	43.2%	11.1%	3.5%	18.8%	3.5%
R6	住環境の整備	2.2%	17.0%	41.0%	18.9%	5.3%	12.8%	2.8%
比較		0.0%	-0.8%	-2.2%	7.8%	1.8%	-6.0%	-0.7%



④ 2-6 地域医療体制の充実

年度	取り組み（方針）	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	わからない 意見なし	無回答
H31	地域医療体制の充実	4.3%	28.8%	36.3%	11.8%	5.1%	10.9%	2.7%
R6	地域医療体制の充実	5.0%	26.8%	36.9%	14.6%	4.9%	9.6%	2.1%
比較		0.7%	-2.0%	0.7%	2.8%	-0.2%	-1.3%	-0.6%

